

所在地 〒940-2135
新潟県長岡市深沢町 2278-8

スタッフ 平澤則子（教授）、菅原京子（教授）、
渡邊路子（准教授）、駒形三和子（講師）、
田辺生子（講師）、山崎節子（助教）、
田崎裕子（助手）

URL <https://sutoku-u.ac.jp/>



前列左から 駒形、平澤、菅原、渡邊
後列左から 田崎、田辺、山崎

長岡崇徳大学看護学部 看護学科

在宅・公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

4大学1高専が集う教育のまち長岡。その原点には幕末の「米百俵」の精神があります。このまちに2019（令和元）年に開設された長岡崇徳大学は、藩校「崇徳館」に由来し、倫理や道徳、他者への優しさを重んじる大学です。看護学部看護学科（定員80名・保健師課程は選択制20名）を擁し、地域の特性を生かした教育・研究・地域貢献を行う地域密着型の看護単科大学として、豊かな人間性を備えた医療人材を育てています。

Education

どのような教育をしていますか？

本学が所属する「長岡医療と福祉の里グループ」は、全国に極めて早期から「地域包括ケアシステム」と同様の取り組みを展開してきた医療・福祉法人です。大学周辺には多数の関連施設があり、この強力なネットワークを生かして、1年次から実践的な地域包括ケアを学べる環境が整っています。

本学の保健師教育は、「産業看護学」や「へき地看護論」といった特色ある講義や、実践的な「地区実習」を組み込んでいることが大きな特長です。4年次の公衆衛生看護学実習では、2週間の地区実習を実施します。実習フィールドとなる長岡市の1地区（12町内で構成、人口4146人、2038世帯、高齢化率30.3%、2025〔令和7〕年4月現

在）において、学生は毎年2つの町内を担当。住民への全戸訪問や継続訪問といった「個別支援」、健康教育などの「集団支援」、そして「住民との協働」を経験し、保健師活動の基本となる基礎的技術の習得を目指します。

Research

どのような研究をしていますか？

教員はこれまでの実務経験や教育経験を生かした研究に取り組んでいます。主な研究テーマは、保健師・看護師の基礎教育およびカレント教育に関する研究、産業保健に関する研究、介護予防や生活習慣病予防に関する研究、子育て支援に関する研究などです。今後も地域や教育の質向上に貢献できる研究に取り組んでいきたいと思っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

長岡保健所や新潟県医療的ケア児センターなどの事業への参加をきっかけに、難病患者のICTサポーターや、医療的ケア児、子ども食堂への学生ボランティア活動が生まれました。学生たちは、講義だけでは得られない「実践知」を現場で学び、日々の看護学習に深く生かしています。教員は県内の保健師を対象とした現任研修、市町村の総合計画策定や各種審議会などに参画。地域社会と緊密に連携しながら、保健事業の充実・強化に向けた具体的な方策を共に考えています。

ひ こ こ

健康課題や時代のニーズに合わせて法制度が整備・細分化され、保健師の活動が見えにくくなっています。公衆衛生看護学実習は、この状況を解消できる可能性を秘めていると考えています。実習を受け入れてくださる皆様、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。（平澤）

あなたの
研究室を
紹介して
ください！

保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室（保健師教育に関わる講座・分野・領域）を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 メール hokenshi@gaku-shoin.co.jp